



2020年6月30日

各位

会社名 フクシマガリレイ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 福島 裕  
 (コード番号 6420 東証第一部)  
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 日野 達雄  
 (TEL 06-6477-2011)

## 業績予想の公表に関するお知らせ

当社は、2020年5月15日に公表いたしました「2020年3月期決算短信」において未定としておりました2021年3月期の業績予想を以下の通りお知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想

2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回予想(B)	35,518	1,776	1,950	1,212	60.51
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四 半期)	42,982	4,526	4,703	3,355	167.49

2021年3月期通期連結業績予想数値(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回予想(B)	80,449	6,436	6,757	4,370	218.13
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	86,801	9,087	9,446	6,226	310.75

## 2. 公表の理由

2020年5月15日に公表した「2020年3月期 決算短信」におきまして、2021年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の影響を合理的に算出することが困難なため、未定としておりました。当社を取り巻く環境は、外食産業を中心に新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けており、上期は製品の販売や受注機会の減少など影響が大きいと予想されるものの、緊急事態宣言が解除され経済活動が再開されつつあることから、下期以降は徐々に影響が縮小していくものと思われま

す。なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期は依然として不透明であり、新型コロナウイルス感染症の収束後も、外食産業をはじめ、当社を取り巻く環境は不透明な状況が続くと考えられることから、連結業績予想につきましては、今後の感染症拡大や収束の状況等によって変動する可能性があります。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上